



有機オレンジ

ブラッドオレンジのワイン



バレンシア州政府では、特に欧州で開催される国際見本市等でのプロモーションを重視しており、ビジネスの向上を目指す中小企業7~8社に対し、州政府がブースのデザイン等も担い、中小企業の販売支援を行っている（100%州負担）。Taronginoのプロモーションでは、積極的にバレンシア州政府の助成を受けている。

スペインでは有機農産物に対する需要が低いため、Naranja Che 農園の有機オレンジは、ドイツやフランス等へ輸出している。農業環境に対する助成も受けているが、「経営所得に占める割合は非常に小さく、1~2%程度に過ぎない（Antelo 氏）」。

3-3-5 バレンシア州の農業就業構造の変化とその要因

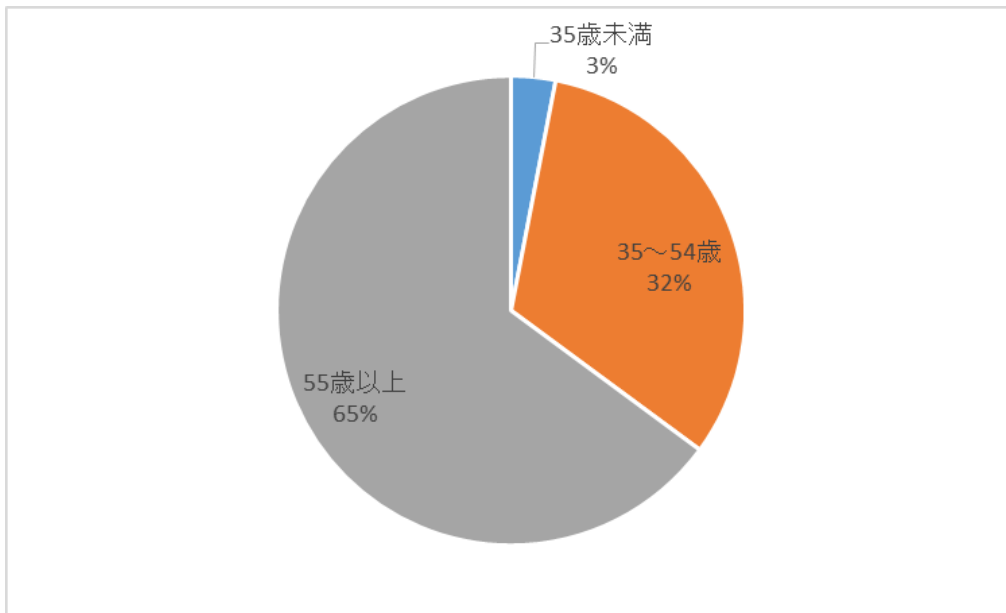
スペインの失業率は20%を超え、特に50%を超える若者の失業が深刻であるが、農村地域では農業従事者が年々減少しており、過疎化と高齢化が進展している。

バレンシア州では後継者不在の高齢農家が多く、農村の世代交代と近代化の推進のため、

担い手対策としてPDRにおける青年農業者助成を講じているものの、35歳未満が3%に過ぎないのに対して、55歳以上農家の割合は65%に上る（図Ⅱ-3-18）。

（注）新しい直接支払では、その総額の2%が追加的に青年農業者支払（18~40歳）に配分される。

図Ⅱ-3-18 バレンシア州の農業経営の年齢構成(2010年)



出所: Generalitat Valenciana[18]を基に作成.

州政府の Nicasio 氏いわく、「オレンジは手間がかからないため、兼業が可能」であり、バレンシアでは、専業農家よりも兼業農家が多い。ただし、柑橘経営では、オレンジや柿の収穫・選別期には、そのほとんどが手作業で行われるため、毎年多くの労働力が必要になり、93%の柑橘経営で日雇い農業労働者を雇っている（表Ⅱ-3-4）。賃金は、就業日あたり45~65ユーロが相場である。

表Ⅱ-3-4 バレンシア州の柑橘経営の農用地と労働力

農用地 ha SAU/農場	UTA/農場			ha SAU/UTA	賃金労働のいる農場	
	合計	家族	賃金労働		数	%
11.47	1.50	0.91	0.59	7.68	41	93.18

出所: ECREA[20]を基に作成.

（注）SAU : utilized agricultural area, UTA : annual work units

こうしたパートタイムの農作業やアウトソーシングの割合が高い背景から、バレンシアの農業教育のレベルは国平均よりも高いと言われているが、その一方では、東ヨーロッパ

や北アフリカをはじめとした多数の外国人労働者が出稼ぎに来るため、スペインでは移民による治安が社会の関心事となりやすい。

ちなみに、農業訓練を受けた経営の割合は、35歳未満の若年層で35%と全経営平均の15%よりも高くなっている（表Ⅱ-3-5）。

表Ⅱ-3-5 農業訓練を受けた経営の割合(2010年)

	2010
農業訓練を受けた経営	15%
農業訓練を受けた35歳未満の経営	35%

出所: Generalitat Valenciana[18]を基に作成。

前述したように、オレンジ等の柑橘の作付面積が減少傾向にある一方で、柿やザクロの作付面積は増えている（注）（柿は、2014年で前年比121.8%の増加）が、これは、「柿はコストがあまりかからず、水やりも少なく、作業が楽な上に、柿は植えてから3年でできる（オレンジは何年もかかる）（州政府）」からである（表Ⅱ-3-6）。

（注）ただし、Alcàzar教授は「バレンシアの農業振興においては、ここ1世紀ぐらいは柑橘が優先されていたため、所有の構造や共同体や農家の大半は柑橘である。近年、収益性等の課題から、柑橘以外の新しい方向性が出てきたが、他作物への転換はまだマイノリティであるし、今後も柑橘が主流であることには変わりがないと確信している」と述べている。

表Ⅱ-3-6 バレンシア州における主要な果実の作付面積(ha)とその変化率

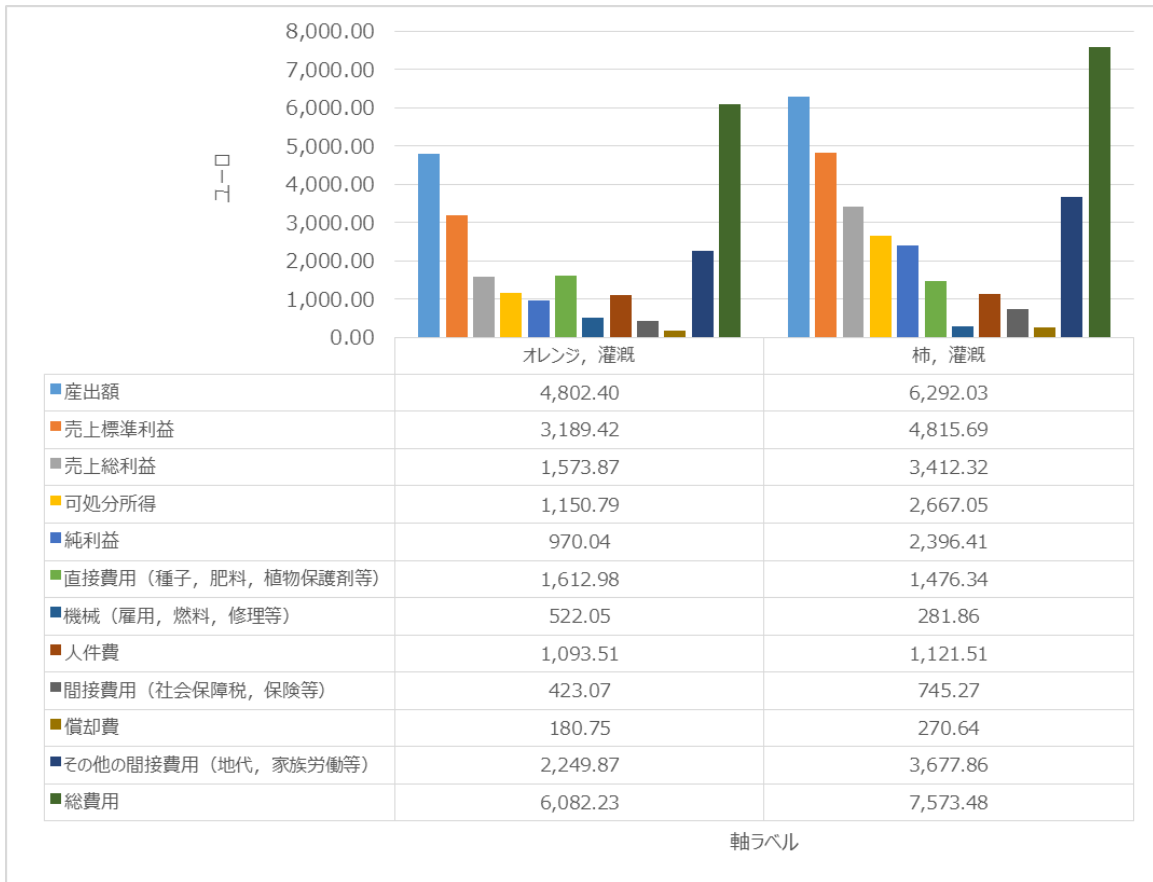
	2013/2012平均	2013	2014	変化率(2013=1)
オレンジ	75,078	74,562	73,030	97.9
マンダリン	91,881	83,844	82,317	98.2
レモン	11,242	9,614	9,496	98.8
柿	4,204	9,612	11,711	121.8
ザクロ	2,126	2,563	3,188	124.4

出所: Generalitat Valencia[14]を基に作成。

最後に、オレンジと柿のha当たり生産費と所得を比較してみたものが図Ⅱ-3-19である。ここから、柿の収益性の高さを読み取ることができよう。

また、ECREA[20]によれば、オレンジの主要な費用は人件費（日雇い農業労働者、家族労働）であり、これに消耗品、地代、肥料等が続くが、柿に比して機械にかかる費用が大きいことが指摘される。

図Ⅱ-3-19 バレンシア州におけるオレンジと柿の生産費および所得(€/ha)



出所: ECREA[20]を基に作成.

3-4 おわりに

小農支払の対象となる農業経営が 7 割を超えることから、柑橘経営の所得に占める補助金の割合はきわめて小さい。バレンシア州の零細な生産構造は、古くからの農地所有のあり方に起因している（スペインの農地所有についてはその歴史や経緯が複雑なため、別途調査が必要となろう）。

こうした背景から、一定の産地市場が形成されている柑橘について、バレンシア州では生産者組織や農協への加入が推奨されているという特色が指摘される。

なお、近年では、離農や高齢化によって手放されたオレンジ畑が Naranja Che 農園のようなプロの農家に譲渡され、平均経営面積は少しずつ拡大の方向に向かっているため、今後は職業的経営が増えていくものと推察される。

3-5 追記

調査予定地であったカタルーニャ州においては、筆者のスペイン滞在中にスペインからの分離独立に関する決議が賛成多数で可決されたため、アポイントメントがキャンセルと

なった。

スペイン調査のアポ取りにおいては、スペインのワークライフスタイルと州政府の夏期の就業時間（朝～15時まで。帰宅後に昼食）を十分に考慮に入れる必要がある。

参考資料

- [1] <http://www.magrama.gob.es/es/estadistica/temas/estadisticas-agrarias/agricultura/superficies-producciones-anuales-cultivos/>
- [2] <http://www.lamoncloa.gob.es/espana/eh15/agricultura/Paginas/index.aspx>
- [3] Eurostat :
http://ec.europa.eu/eurostat/statistics-explained/index.php/Agricultural_census_in_Spain
- [4] <http://www.magrama.gob.es/app/RopasWeb/Index.aspx>
- [5] スペイン農業食料環境省 :
http://www.fega.es/es/PwfGcp/es/financiacion_de_la_pac/financiacion_de_la_pac_en_la_ue/index.jsp
- [6] 李哉法, EU の果実・野菜部門共通農業市場改革における生産者組織の可能性—スペインの柑橘産地の現地調査による検証—, 農業市場研究第19巻第2号(通巻74号)2010.9.
- [7] 李哉法, EU の青果物マーケティングにみる連合農協の組織構造と機能—スペイン・バレンシア州のアネコープの事例—, 斎藤修先生退職記念
- [8] Reglamento (UE) nº 1307/2013 del Parlamento Europeo y del Consejo, de 17 de diciembre de 2013, por el que se establecen normas aplicables a los pagos directos a los agricultores en virtud de los regímenes de ayuda incluidos en el marco de la Política Agrícola Común y por el que se derogan los Reglamentos (CE) nº 637/2008 y (CE) nº 73/2009 del Consejo.
- [9] Real Decreto 1075/2014, de 19 de diciembre, sobre la aplicación a partir de 2015 de los pagos directos a la agricultura y a la ganadería y otros regímenes de ayuda, así como sobre la gestión y control de los pagos directos y de los pagos al desarrollo rural.
- [10] Real Decreto 1076/2014, de 19 de diciembre, sobre asignación de derechos de régimen de pago básico de la Política Agrícola Común.
- [11] Real Decreto 1077/2014, de 19 de diciembre, por el que se regula el sistema de información geográfica de parcelas agrícolas.
- [12] Real Decreto 1078/2014, de 19 de diciembre, por el que se establecen las normas de la condicionalidad que deben cumplir los beneficiarios que reciban pagos directos, determinadas primas anuales de desarrollo rural, o pagos en virtud de determinados programas de apoyo al sector vitivinícola.
- [13] Informe sobre la aplicación del Regimen de Pago Único en España - Campaña 2014, Ministerio de Agricultura, Alimentación y Medio Ambiente, 2015.
- [14] Informe del Sector Agrario Valenciano 2014, Genelatitat Valencia

- [15] Ley 5/2011, de 29 de marzo, de Economía Social., Miércoles 30 de marzo de 2011,
<http://www.boe.es/boe/dias/2011/03/30/pdfs/BOE-A-2011-5708.pdf>
- [16] http://www.agricultura.gva.es/documents/170659/127086201/PDR+CV+2014-2020_version+pr+eliminar.pdf/02b9d3bf-84dc-4791-9fd9-46666512c4f4
- [17] Conselleria de Presidencia y Agricultura, Pesca, Alimentación y Agua, Programa de Desarrollo Rural de la Comunitat Valenciana. PDR 2014-2020, 2014
- [18] Generalitat Valenciana, Programa de Desarrollo Rural de la Comunitat Valenciana PDR CV 2014-2020
- [19] Ministerio De Agricultura, Alimentación Y Medio Ambiente, Secretaría General Técnica, Red Contable Agraria Nacional (RECAN), Metodología y Resultados Empresariales 2013
- [20] Estudios de Costes y Rentas de las Explotaciones Agrarias (ECREA), Resultados técnico-económicos Frutales: Andalucía, Aragón, Asturias, Castilla-La Mancha, Extremadura, Murcia y Comunidad Valenciana
- [21] RECAN 2013 (Comunidad Valenciana)
- [22] RECAN 2013 (Andalucia)
- [23] スペイン農業食料環境省：
http://www.magrama.gob.es/es/estadistica/temas/estadisticas-agrarias/espana2015web_tcm7-401244.pdf